

愛する故郷 小笠原



令和7年1月 文責：校長 佐野紳二

今年もよろしくお祈りします

令和7年がスタートして1か月ほどが過ぎました。今年1年が本校の子どもたち、そして皆様にとって素晴らしい1年になりますようお祈りいたします。

寒さに負けず頑張っている1月の子どもたちのようすを紹介します。

3学期始業式



寒さと感染症の流行を考慮して、オンラインで始業式を行いました。校長と児童会の話はそれぞれ学校通信に掲載してありますので、お時間がありましたらご覧ください。

書きぞめ大会



14日と15日の2日間で、全校児童が書きぞめに取り組みました。1, 2年生は硬筆で、3～6年生は毛筆で、学年に応じた課題に挑戦しました。

昔の遊びに挑戦（1年生 生活科）



カルタやだるま落とし、ゴムとびなど、いろいろな遊びに挑戦しました。

なわとび（2年生 体育）



前とび、後ろとび、片足とびなどいろいろな技に挑戦しています。

昔の道具の学習（3年生 社会科）



ふるさと文化伝承館で、たくさんの昔の道具を見て、体験してきました。

6年生を送る会に向けて（4年生）



2月に行われる予定の6年生を送る会に向けての取り組みも始まっています。4年生は6年生に渡すメッセージカードを作りました。

ごはんのみそ汁（5年生 家庭科）



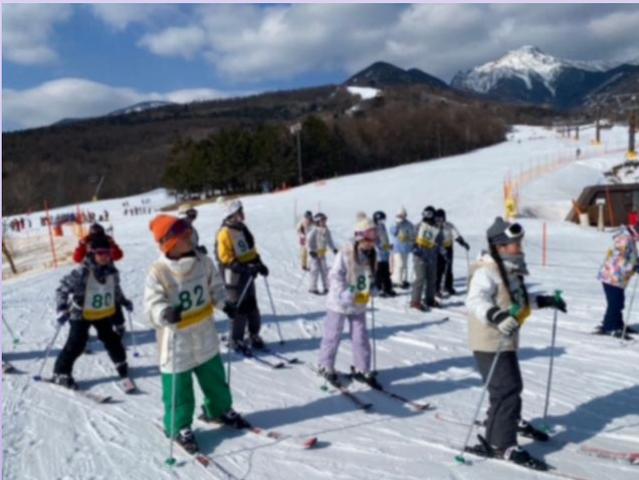
家庭科の調理実習です。ごはんのみそ汁を作り、みんなで試食しました。

版画で自画像（6年生 図工）



卒業式に向けて、卒業制作の自画像（版画）を作っています。

スキー教室（5・6年生 サンメドウズ清里スキー場）



23日、サンメドウズ清里スキー場で5・6年生のスキー教室が行われました。この日は3月並の気温でしたがゲレンデのコンディションもよく、子どもたちは皆、元気にウインタースポーツを楽しみました。

学校評議員のつどい



20日（月）、お忙しい中を学校評議員の皆様にお出でいただき、授業参観と学校関係者評価委員会を行いました。学校評価の結果は後日、ホームページで公開します。